

男女共同参画に関するアンケート

八戸市では、性別にとらわれず一人ひとりが個人として尊重され、生き生きと暮らすことのできる男女共同参画社会の実現を目指しています。このことから、市民の皆さんのお考えやご意見を伺い、事業の参考にさせていただきたく、アンケートを実施することといたしました。

つきましては、次のとおり、アンケートの質問にお答えくださるようお願いいたします。

なお、調査結果は統計的に処理いたしますので、個人の内容が公表されることはありません。

【問1】 あなたの性別はどちらですか。

1. 男性 2. 女性

【問2】 あなたの年齢はどれにあたりますか。

1. 20歳代以下 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60歳代 6. 70歳代以上

【問3】 あなたは、次の(1)～(8)について、知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

	知っている	聞いたことがある	知らない
(1)八戸市男女共同参画基本条例	1	2	3
(2)八戸市男女共同参画都市宣言	1	2	3
(3)八戸市男女共同参画基本計画	1	2	3
(4)男女共同参画週間	1	2	3
(5)男女共同参画社会	1	2	3
(6)ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	1	2	3
(7)DV(ドメスティック・バイオレンス)	1	2	3
(8)男女共同参画情報誌「WITH YOU」※	1	2	3

※(8)は、八戸市が毎年10月と3月に発行し、市内各所で配布しています

【問4】 あなたは、次の(1)～(7)について、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つ)

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
(1)家事や育児、介護などの負担	1	2	3	4	5	6
(2)就職の機会	1	2	3	4	5	6
(3)賃金や職場での待遇	1	2	3	4	5	6
(4)学校教育の場	1	2	3	4	5	6
(5)町内会やボランティアなどでの役割	1	2	3	4	5	6
(6)社会通念・慣習・しきたりなど※	1	2	3	4	5	6
(7)社会全体	1	2	3	4	5	6

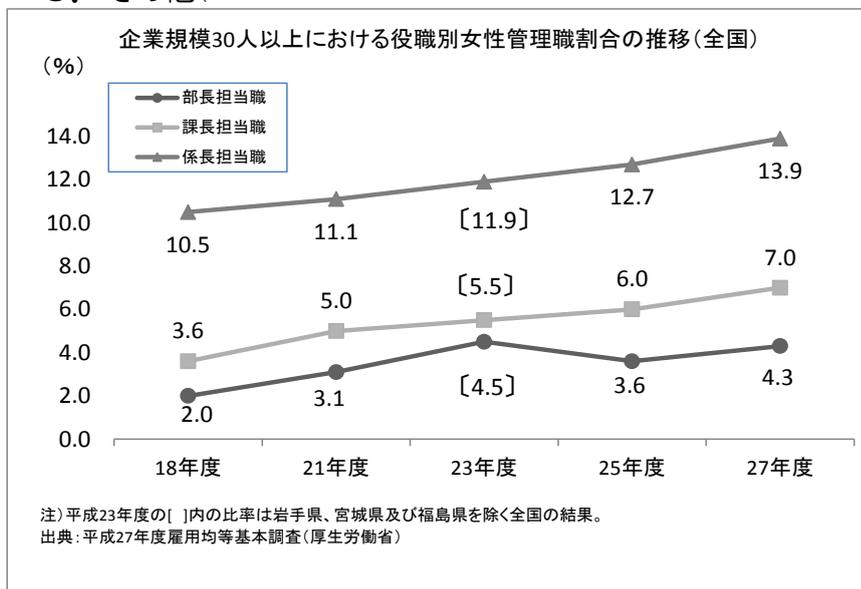
※(6)は「男は仕事、女は家庭」や「男子厨房に入らず」など昔からある風習のことです

【問5】 あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 同感する
2. どちらかといえば同感する
3. どちらかといえば同感しない
4. 同感しない

【問6】 企業や行政などの職場では、まだまだ女性の管理職の比率が低い状況にありますが、これについてあなたはどのようにお考えですか。(○は1つ) ※グラフ参照

1. 適性や能力のある女性はどんどん登用していくべき
2. 登用の数値目標の設定や割当制の導入をするべき
3. このままでよい
4. 女性の登用は控えるべき
5. その他()



【問7】 企業や行政などの職場において、管理職など責任ある職務や指導的立場などにもっと女性を増やすために、どのようなことが必要だと思いますか。(○は1つ)

1. 女性の学習・研修・能力開発の機会を充実させる
2. 女性も男性も自らが関心や積極性を持ち、意識改革を進める
3. 経営者が、女性の管理職や指導的立場への登用の数値目標の設定や割当制を導入する
4. 仕事の役割分担や人事評価・昇進などにおいて男女差をなくす
5. 経営トップによる方針決定
6. その他()

【問8】 あなたは、男性にも女性にも働きやすい環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 男性も女性も育児休業や介護休業などを取りやすくする
2. 労働時間の短縮や在宅勤務など、自分にあった働き方ができるようにする
3. 子育てや介護のために仕事をやめた人も、職場復帰がしやすい制度をつくる
4. 職場で共に働く部下の仕事と、育児や介護など様々な事情を抱える部下の生活の両立をサポートする上司を増やす
5. 賃金、昇進などの待遇面における男女差をなくす
6. 保育所、放課後児童クラブなどの数や場所を増やす
7. 地域全体で、子育てや介護支援ができるネットワークをつくる
8. 高齢者・病人の施設、介護サービスを充実させる
9. 家族の積極的な支援や協力
10. その他()

【問9】 あなたは、男性が、仕事以外の生活も重視した働き方を選択することについて、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 育児・介護のための休暇を取得する
2. リフレッシュのための休暇を取得する
3. 育児・介護のための短時間勤務制度を活用する
4. 仕事と育児・介護を両立するため、仕事の負担を軽減してもらう
5. 仕事と育児・介護を両立するため、賃金が下がっても、転職する
6. 育児・介護のためにいったん離職する
7. 主夫として、家事・育児・介護を行う
8. その他()

**【問10】 次の(1)～(8)について、あなたのご家庭では主として誰が行っていますか。
(単身世帯の方は除く。○はそれぞれ1つ)**

	主として 男性(夫、息 子、父など)	主として 女性(妻、 娘、母など)	男性も 女性も 同じ程度	その他の人 または 該当なし
(1) 食事の支度	1	2	3	4
(2) 食事の後片付け	1	2	3	4
(3) 掃除、洗濯	1	2	3	4
(4) 子育て(子どもの世話、しつけ)	1	2	3	4
(5) 家族の看護、介護、病人の世話	1	2	3	4
(6) 地域における活動	1	2	3	4
(7) 家計の管理	1	2	3	4
(8) 主たる収入	1	2	3	4

**【問11】 あなたは、地域の自治会や町内会などで、どのような活動に参加したことがありますか。
また、今後参加してみたい活動は何ですか。(○はそれぞれ1つ)**

	参加した ことがある・ 現在参加し ている	参加した ことがない・ 今後は参加 したい	参加した ことがない・ 今後も参加 したくない
(1) 自治会・町内会の活動	1	2	3
(2) PTAや子ども会の活動	1	2	3
(3) 民生委員・市政協力委員など公的な活動	1	2	3
(4) NPO(非営利団体)やボランティアの活動	1	2	3

**【問12】 あなたは、町内会長(自治会長)やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになる
ためには、どのようなことが必要だと思えますか。(○は3つまで)**

1. 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくす
2. 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくす
3. 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高める
4. 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供・研修を行う
5. 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組を進める
6. その他()

【問15】 出生率の低下や少子化に対応するために、どのようなことが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

1. 仕事と子育てが両立できる雇用環境の整備
2. 出産や子育て中の経済的負担の軽減
3. 男女が出会う機会をつくり、結婚を奨励する
4. 子どもの一時預かりや子育てのアドバイスなど、地域での子育てを応援する仕組みづくり
5. 産婦人科や小児科などの医療体制の充実
6. 社会における男女共同参画の普及啓発
7. その他()

【問16】 男女共同参画社会を実現するために、八戸市は、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(○は3つまで)

1. 学校や学習施設で、男女共同参画についての教育や学習を進める
2. 政策・方針決定過程の場で性別に偏りのない参画を進める
3. 男女の雇用の機会や条件の差をなくすように、会社や事業主に働きかける
4. 男性の育児休業取得や短時間勤務、女性の管理職への登用などを会社や事業主に働きかける
5. 女性の意識や能力を高める学習や研修の機会を増やす
6. 子育てや介護を支援する施設・サービスを充実する
7. 性差での差別や暴力など、人権侵害への対策を進める
8. 男女の平等とお互いの理解や協力について、広報やPRを行う
9. その他()

【問17】 男女平等や男女共同参画に関するご意見・ご要望がございましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この調査票は1月30日までに、同封の返信用封筒に入れて無記名でご返送ください。